



特集 温泉の湯悦



ミツカン水の文化センター



表紙:酸ヶ湯温泉の名物、総ヒバ造りの「ヒバ千人風呂」。広さ160畳の混浴大浴場。昔から人びとが湯治場として利用してきた
撮影:藤牧徹也

(上)大谿川と柳の並木、古い木造建築の宿が印象的な城崎温泉。「共存共栄」の精神から外湯の利用を促している 撮影:藤牧徹也
(下)須雲川沿いに宿が建ち並ぶ箱根の湯本温泉。江戸時代後期、幕府に「一夜(いちや)湯治」が認められ発展した 撮影:大平正美

